

平成29年3月10日

東日本段ボール工業組合
組合員企業代表者 各位

東段工災害協力委員会 各位
東段工災害協力隊 各位
T S M L、T S M 各位

東日本段ボール工業組合

「災害時における段ボール製品の調達に関する協定」
北海道との協定締結について（お知らせ）

東日本段ボール工業組合は、この度、北海道と「災害時における段ボール製品の調達に関する協定」（略称：東段工災害協力協定）を締結しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 協定締結者：

(1) 地方自治体側（敬称略）

北海道札幌市中央区北3条西6丁目

北海道知事 高橋 はるみ

(2) 東段工側：

東京都中央区八丁堀四丁目1番4号 後関ビル8階

東日本段ボール工業組合

理事長 齋藤 英男

2. 協定の概要：

(1) 協定締結の各地方自治体は、災害が発生した場合における避難所の運営に必要な段ボール製品の供給について、東日本段ボール工業組合に協力を要請することができる。

(2) 東日本段ボール工業組合は、各地方自治体からの要請があったときは、段ボール製品の供給可能な組合員を選定しその同意を得て各地方自治体に連絡する。

(3) 物資の種類

段ボール製簡易ベッド、段ボール製シート、段ボール製間仕切り、その他組合員の取扱商品

3. 説明：

(1) 大規模自然災害の発生と段ボール製品の役割

東日本大震災後早くも6年になりますが、この間、各地で地震、台風、集中豪雨等の大規模な自然災害が発生しており、今後も発生が予測されています。

大規模な自然災害起きると被災住民は、避難所等で不慣れで過酷な生活を強いられ体調を崩されるなど、健康に大きな影響を受けることになります。

これらの問題の解決・改善のため、段ボール製品（段ボール製の簡易ベッド、同

シート、同間仕切り、同ケース等)は、既に重要な役割を果たしています。

(2) 東段工の社会貢献活動 ～災害時における段ボール製品の供給～

東段工は、社会貢献活動の一環として、東日本大震災等の経験や今後における大規模自然災害のリスクを踏まえ、地方自治体からの要請を受けて、「災害時における段ボール製品の調達に関する協定」(略称：東段工災害協力協定)の締結を進めていますが、この度、3地方自治体と同協定を締結しました(ご参考(注1)参照)。

更に、他の地方自治体からも協定締結の要請が届いており、問い合わせも多くなっています。

(3) 東段工災害協力の実施体制

これらを背景に東段工は、既に強力な災害協力組織として、東段工災害協力委員会、東段工災害協力隊、9地区別TSMリーダー及び9地区別TSMグループを設置済みであり、災害発生時には、これらが一体となって避難所等へ段ボール製品を供給します(ご参考(注2)参照)。

ご参考：

(注1)・東段工災害協力協定の締結状況(10地方自治体)

仙台市、横浜市、茨城県、埼玉県、相模原市、鎌倉市、新潟県、川崎市、松戸市、北海道

・他の3段工の防災協定の締結状況(10地方自治体)

佐賀県、大阪府、長崎県、香川県、鹿児島県、福井県、徳島県、愛知県、福岡県、和歌山県

・4段工全体で20協定(29年3月現在)

(災害協力協定と防災協定：呼称は異なりますが同じ内容です)

(注2) 東段工災害協力メンバーズ制度の登録工場(TSM)：

・東段工管内工場のうち97工場が登録済

・各TSMは、迅速な災害協力活動に必要な工場・事業所の責任者、緊急連絡体制、供給製品、供給所要日数等の情報を東段工災害協力委員会に登録しています。登録情報は随時/定期的に更新します。

4. 協定締結地方自治体について(ご紹介)

今回協定を締結された北海道に関する一般情報、防災、危機管理に関する情報等をご紹介します。以下のサイト等をご覧ください。

北海道の概要・防災(道庁ホームページより)

人口：5,371,154人<28.12.31現在>

面積：83,457km²

北海道のホームページ : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

防犯・防災 : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/102m03.htm#m2>

【本件問合せ先】

東日本段ボール工業組合(東段工)ホームページ

<http://todanko.or.jp/index.php?id=32&closed=1>

東日本段ボール工業組合 事務局

TEL：03-3551-6111

FAX：03-3551-6113

e-mail：todanko@todanko.or.jp